

保育所待機児童の状況について

1 待機児童数の推移 4月1日現在

	H30	R1	R2	R3	7/1現在	3月末見込
待機児童	8	1	46	3	11	18
入所保留	19	13	49	26	23	16
計	27	14	95	29	34	34

2 年齢別待機児童数 令和3年4月1日現在

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
待機児童	3	0	0	0	0	0	3
入所保留	16	3	7	0	0	0	26
計	19	3	7	0	0	0	29

3 新規申込者数比較 前年度3月末現在

	R2	R3	増減	職員配置基準
0歳児	85	60	△25	3:1
1歳児	54	61	7	6:1
2歳児	51	45	△6	6:1
3歳児	50	24	△26	20:1
4歳児	8	7	△1	30:1
5歳児	0	0	—	30:1
計	248	197	△51	—
0~2歳児	190	166	△24	—

4 出生者数の推移 住民基本台帳0歳人口(4月1日現在)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3
出生者数	323	298	285	276	266	234
増減	—	△25	△13	△9	△10	△32

5 幼稚園3歳児保育の状況

	赤穂幼稚園	塩屋幼稚園	尾崎幼稚園	計	欠員
定員	(50)	(50)	(50)	(150)	—
通常利用枠 (30人)	37	27	27	91	△1
預かり保育枠 (20人)	10	4	4	18	42
計	47	31	31	109	41
欠員	3	19	19	41	—

6 待機児童減少の要因

- (1) 正規職員の積極的な採用により、6人の保育士を増員配置。
- (2) 新規申込者数の減少。(248人→197人 △51人)
特に手厚い人員配置を要する0歳児の減少(85人→60人 △25人)
- (3) 幼稚園3歳児保育及び預かり保育の拡充(3歳児 50人→24人 △26人)

7 待機児童の解消に向けて

	区 分	方向性
1	4/1 待機児童 0歳児 3名	有年保育所で0歳児3名の受け入れが可能であるため、早急に保育士1名の確保に努める。
2	将来的な待機児童見込 0歳児 10名	保育所施設に受け入れる余裕がないため、既存施設の有効活用を検討する。その際は、新たに保育士4名(3:1)の配置が必要である。
3	入所保留(特定の保育所を希望) 16名 0歳児6名・1歳児3名・2歳児7名	民間の保育施設とも連携し、市全体で保育ニーズの受け皿の拡大に努める。

※年度途中の随時申込者は除く。

(1) 保育人材の確保

- ・ハローワーク、市広報、市ホームページ、新聞折り込み広告等による求人
- ・「保育士・幼稚園教諭就職支援ガイダンス」による潜在保育士への呼びかけ
- ・保育士登録者名簿に基づきダイレクトメールの送付

(2) 既存施設の有効活用

御崎保育所のプレハブ又は幼稚園の空き保育室を、御崎保育所 3歳児の保育室として活用することにより、御崎保育所の1室を0歳児用保育室として活用することを検討する。これにより0歳児を6～9人受け入れることが可能となる。ただし2～3名の保育士の新たな配置が必要となる。

(3) 幼稚園預かり保育の充実

保護者ニーズに対応した預かり保育を実施することにより、3歳・4歳・5歳児が幼稚園を利用しやすい環境を整備し、幼稚園における保育ニーズの受け入れを推進し、保育所における0歳・1歳・2歳児の受け入枠を拡大する。

認定こども園について

1 認定こども園制度（兵庫県認定こども園制度資料）

2 本市における幼保一体化の経緯

	国の動向	赤穂市の動向
H10	厚生省・文部省通知「幼稚園と保育所の施設の共用化等に関する指針について」	
H18	「認定こども園」法施行	
H20		・赤穂・城西・塩屋・尾崎・御崎幼稚園で預かり保育開始
H22		・坂越幼稚園で預かり保育開始
H23		・赤穂西幼稚園で預かり保育開始
H24		・機構改革により、教育委員会に保育所・幼稚園を所管する「こども育成課」設置 ・保育士資格及び幼稚園教諭免許の両方を所持することを職員採用の条件とする。 ・高雄幼稚園で預かり保育開始 7時30分～18時まで・長期休業期間実施
H25		・有年・原幼稚園で預かり保育開始(全園)
H27	「子ども・子育て支援新制度」開始	・第1期赤穂市子ども・子育て支援事業計画策定
H28		・保育士・幼稚園教諭の給料表を統合 ・赤穂・塩屋・尾崎幼稚園改築
H29		・保育士・幼稚園教諭を一括採用
H30	保育所保育指針・幼稚園教育要領改訂	・待機児童 8 人 ・塩屋幼稚園 3 歳児保育開始(1クラス・定員 25 人)
R1	10月より幼児教育・保育の無償化実施	・待機児童 1 人 ・尾崎幼稚園 3 歳児保育開始(2 クラス・定員50人)
R2		・待機児童46人 ・赤穂幼稚園 3 歳児保育開始(3 クラス・定員 75 人) ・第2期赤穂市子ども・子育て支援事業計画策定
R3		・待機児童 3 人 ・赤穂・塩屋・尾崎幼稚園 3 歳児保育クラス増(6クラス・定員 150 人) ・赤穂・塩屋・尾崎幼稚園で 3 歳児預かり保育開始

3 兵庫県各市町の動向

	市町名	公立施設					私立
		幼稚園	保育所	認可園	計	割合	認可園
西播磨	赤穂市	10	6	0	16	0.0%	1
	相生市	6	3	0	9	0.0%	2
	たつの市	4	1	11	16	68.8%	8
	宍粟市	3	2	3	8	37.5%	2
	太子町	4	1	0	5	0.0%	6
	上郡町	3	1	0	4	0.0%	2
	佐用町	0	5	0	5	0.0%	0
神戸	神戸市	32	58	0	90	0.0%	194
阪神南	尼崎市	9	18	0	27	0.0%	21
	西宮市	13	23	0	33	0.0%	38
	芦屋市	5	4	2	11	18.2%	3
阪神北	伊丹市	8	6	3	17	17.6%	4
	宝塚市	10	7	1	18	5.6%	3
	川西市	5	5	3	13	23.1%	8
	三田市	10	1	0	11	0.0%	12
	猪名川町	3	1	0	4	0.0%	2
東播磨	明石市	21	11	1	33	3.3%	21
	加古川市	16	3	3	22	13.6%	24
	高砂市	1	1	7	9	77.8%	10
	稲美町	5	0	0	5	0.0%	0
	播磨町	3	0	0	0	0.0%	3
北播磨	西脇市	1	0	0	1	0.0%	8
	三木市	4	1	2	7	28.6%	14
	小野市	2	0	0	2	0.0%	3
	加西市	0	0	5	5	100.0%	6
	加東市	0	1	2	3	66.7%	9
	多可町	0	0	0	0	0.0%	5
中播磨	姫路市	34	19	10	63	15.9%	82
	神河町	2	0	0	2	0.0%	0
	市川町	0	0	2	2	100.0%	1
	福崎町	0	0	4	4	100.0%	2
但馬	豊岡市	11	1	6	18	33.3%	8
	養父市	0	1	7	8	87.5%	3
	朝来市	0	0	7	7	100.0%	4
	香美町	9	1	1	11	9.1%	0
	新温泉町	0	0	3	3	100.0%	1
丹波	丹波篠山市	11	4	2	17	11.8%	2
	丹波市	0	0	0	0	0.0%	13
淡路	洲本市	2	8	1	11	9.1%	3
	南あわじ市	3	9	2	14	14.3%	2
	淡路市	0	7	3	10	30.0%	2

4 就学前教育・保育施設の状況

	幼稚園	保育所
1	赤穂幼稚園 築5年 改築済み 園児数159人	赤穂保育所 築43年 耐震診断未実施 児童数 75人
2	城西幼稚園 築36年 新耐震基準 園児数 84人	
3	塩屋幼稚園 築5年 改築済み 園児数 156人	塩屋保育所 築26年 新耐震基準 児童数 53人
4	赤穂西幼稚園 築42年 一部耐震診断未実施 園児数15人	
5	尾崎幼稚園 築5年 改築済み 園児数140人	尾崎保育所 築43年 耐震診断未実施 児童数 47人
6	御崎幼稚園 築42年 一部耐震診断未実施 園児数 47人	御崎保育所 築40年 耐震診断未実施 児童数 38人
7	坂越幼稚園 53~70年 一部耐震診断未実施 園児数 56人	坂越保育所 築49年 耐震診断未実施 児童数 24人
8	高雄幼稚園 築50年 耐震補強済み 園児数 19人	
9	有年幼稚園 築41年 耐震診断未実施 園児数 9人	有年保育所 築46年 耐震診断未実施 児童数 23人
10	原幼稚園 築41年 耐震診断未実施 園児数 14人	

※耐震診断を行う必要がないものとして文部科学大臣が定めるもの

1 木造以外のもので、階数が一かつ床面積の合計が二百平方メートル以下のもの

2 木造で、階数が二以下かつ床面積が五百平方メートル以下のもの